

## つくしんぼの活動

### 手作りおもちゃ

折紙—ハロウィン  
に向けて—



↑ アンパンマン  
のキャラクター  
マグネット

年齢差によっておもちゃの好みは違いますが、どれも人気がありました。



マラカス&キラキラドーム ↓



リニューアルした板橋区立美術館へ、イタリア・ボローニャ国際絵本原画展を観に行きました。27か国76作家の作品が展示され、新人絵本作家の登竜門として知られています。この原画がどんな絵本に仕上がるのでしょうか。楽しみが増えました。

そして、建物もアイボリーを基調に開放感があり、作品が引き立つ明るい雰囲気でした。 研修部



### 幸せの黄色いレシートキャンペーン

イオン板橋店の社会的貢献事業の黄色いレシートキャンペーンに参加しています。つくしんぼの箱にご協力よろしくお願いたします。

# つくしんぼ通信



25号 令和2年6月

発行 特定非営利活動法人 保育サービスつくしんぼ  
ホームページ <http://www.tukushinbo.com>  
事務所 板橋区小豆沢 4-9-7 電話 090-4939-4577

## コロナウイルスとの戦いに想う

中国で発生した新型コロナウイルスはまたたく間に世界中に広がり、日本も外出自粛の要請が出て親も子ども不自由な生活を余儀なくされました。長引くにつれ自然災害とは違う大きな問題が発生してきており、不自由さに困惑している日々です。

子ども達は「学ぶ権利、教育を受ける権利」を奪われ自由な生活のようで不自由。諸々の権利は自由の上に成り立っていると改めて考えさせられました。自由な生活、その喜びは人々や親しい友と触れ合っこそ味わえるものだという事を認識しました。

終息宣言が一日も早く出され子ども達が笑顔で広い世界に出ていけるよう願っております。私達保育者も子育てのお手伝いをして、子ども達から元気をいただきたいと思ひます。

(雨海 栄)



## ほっこり保育 あれこれ

そこはかなり広い保育室の中に、80cm四方のブロックがあり側面に丸い穴が開いています。そこに何を思ったか一目散にハイハイしてきた女の子が上の穴から、チンアナゴのようにかわいい顔を出し得意そうにあたりを見回していた。それを見たちょっとお兄ちゃんの男の子が侵入してきた。「一緒に遊ぼうよ」「いやよ、ここは私のお家よ外に出て」とばかり顔で追い出しにかかった。何度か繰り返しているうちに男の子はあきらめたのかスゴスゴと出ていった。女の子はヤッターとばかり得意顔、いつの場合でも男は優しいし、女は強い  
ですね。

後藤 節子

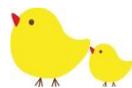


泣く、涙、鼻水、胸に伝わる振動。今回も始まり～しばらくの時が経るとだんだん落ち着きアウト！眠りにホッとすることも腕から離そうとするとピクツ！ひと眠りして遊び始めると笑顔になる。この経験は身内にも。もっとうごかったけれど「お手伝いすることありますか」と声をかけてくれた子は、今春から小6です。今泣いている子どもも成長し優しい人になると信じています。

吉田 珍美



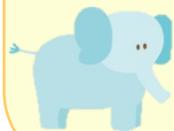
裏面に続く



## ほっこり保育 あれこれ



つくしんぼの保育は初めましてが殆ど、泣く子もいます。そんな時は抱っこして歌を歌うとじっと聞いている子や眠ってしまう子も。「おもちゃのチャチャチャ」を歌うと一緒に楽器を鳴らしてくれます。「ぞうさんとくものす」を歌うと次々と象のぬいぐるみを持ってきて、持ちきれなくて落としてしまうとニコニコ笑います。子どもは歌が大好きです。



直井 純子

年長の男の子にフーセンガムの膨らまし方を教えました。

顔半分が隠れる程の大きなフーセンが作れるようになり、喜びました。そして、そのガムで厚みのある、ちいさなガム風船を作り、口先で吸いつぶした時の音、パーンと鳴ると同時に満面の笑み。かわいかったです。

川端 千恵子



0～4歳の団体保育の時でした。赤ちゃんが泣きだした際に、4歳の男の子が保育者の所に寄ってきて「ミルクはどうかかな」と話しかけてきました。あかちゃんを気にかける優しい言葉に思わず嬉しくなりました。

村松 まり子



保育に必要な手作りおもちゃ。つくしんぼのメンバーが膝をつきあわせてつくります。「こうするときれいかな」「こうすれば楽しいね」それで遊ぶ子ども達を想像しながら手を動かします。

既製品よりも手作りおもちゃのほうが子どもの笑顔を引き出し、新たな遊び方を自分で見つけてくれるのです。

そんな子ども達の様子を見ていると、保育をしている私も嬉しくなるのです。

片山 倫子



赤ちゃんの寝かしつけに速攻で成功し、その寝顔が何とも平和なとき。久しぶりに再会した子が近況報告をしてくれたとき。人見知りの子が、自分から抱っこや手をつなぎに来てくれたとき。絵本読みでお膝に乗っている子の頭をクンクンしているとき、などなど。

短時間の保育の中で、子どもとの信頼関係が作れたとき、じんわりと喜びを感じます。

橋本 泰子



子どもも千差万別、泣く子、笑う子、特に人見知りの始まった子は、大泣きします。お母さんからお預かりした時に一寸泣いている子も保育に入るとピタッと泣き止み、お気に入りのおもちゃを見つけて楽しそうに遊びます。この日は珍しくおんぶや、抱っこなしの保育で嬉しかったです。

青木 初恵



ある会の席上で一人の女性が孫の事を話し出しました。小学生の男の子ですが、とても荒れて粗暴な態度が日々目立ち困り果てていました。ある時家族で山登りに連れ出して、大変な登山でしたがよくそれについてきて、下りてきたときはほっとしました。所がそれが功を奏したのか、お孫さんの粗暴な態度は収まり、良い子になったとの事、「きっと山登りの達成感に満足したのだと思います」と。この話を聞いた時、私はとても感動しました。

雨海 栄

